

第3・4学年外国語活動指導案

指導者 HRT 栗栖 清

ALT Job Dyer

1 日時 平成30年10月3日(水) 5校時 13:45~14:30

2 学年 第3学年1名 第4学年2名 計3名

3 単元名 「Let's play cards. ~日本の遊びを伝えよう~」(Let's try 2 unit2)

4 単元について

本単元は、外国人と日本の遊びや世界の遊びを楽しむ活動を通して、様々な遊びに関する動作や遊びを教える言い方に慣れ親しむこと、相手と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けることをねらいとしている。さらに、日本と世界の遊びの違いや共通点を知り、世界の多様な文化への理解を深めたり、考え方の違いや日本との共通点に気付いたりすることもねらっている。

本単元では、総合的な学習の時間での「めざせ! さぎ島案内名人」の学習に関連させ、島に招いた外国人のひととの遊びを通じた交流や親睦を図ることを活動のゴールとして設定した。「外国の人に日本の遊びを分かりやすく伝えていっしょに楽しむ」という明確な相手意識・目的意識をもたせ、外国人のひとと一緒に遊びを楽しむ活動を設定することで、日本の遊びをどのように伝えたらよいか考えながら主体的に活動したり、遊びの中で生じる様々なやりとりをする場面において、英語やジェスチャー等を使いながらなんとかコミュニケーションを図ろうとしたりする態度を養うことができると考える。

なお、Let's try 2 -unit2 では、天気の違いや天候に応じた遊びの違いについて指導する内容が含まれているが、本単元では遊びを紹介したり、遊び方を伝えたりする英語活動に焦点化するため、天気に関する内容はごく軽く扱い、別途指導の機会を設けることとする。

5 児童の実態について

本学級は、3学年と4学年の複式学級であり、計3名の極小規模の集団である。本学級の児童は、週4日來校するALTとの日常的な交流に加え、5月にメキシコの自転車競技チームとの交流、そして8月にはアジア建築学科学生との交流及び「さぎ島ガイド体験」を行い、日本語が通じない状況の中で様々な国のひととふれあったり、コミュニケーションを図ったりする経験を積んでいる。

7月に行った児童アンケートでは、次のような結果であった。

質問内容	児童回答				質問内容	児童回答			
	とても楽しい	楽しい	あまり楽しくない	楽しくない		とても楽しい	楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
外国人の先生や担任の先生の英語をさくことは楽しいですか?	3	0	0	0	英語を話すことは楽しいですか?	3	0	0	0
外国人の先生や担任の先生の話している英語の意味が分かりますか?	よくわかる	たいへんわかる	あまりわからない	わからない	だれかに英語で話しかけてみる ことがありますか?	よく話かける	ときどき 話しかける	あまり話 しかけない	話しかけない
	2	1	0	0		1	1	1	0
もっと英語を話せるようになりたいですか?	とてもなりたい	少しなりたい	あまりなりたくない	なりたくない	英語の授業でもっとしたいこと は何ですか? (複数回答)	聞くこと	話すこと	文字を 書くこと	文字を 読むこと
	3	0	0	0		3	2	3	3

このアンケートの結果から、本学級の児童は、外国人のひとと話をしたり、英語を聞いたり話したりする活動を肯定的に捉えており、外国語の活動に対して意欲が高いことが伺える。反面、自ら英語で話しかけてみようとする態度には温度差があり、「積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」には課題がみられる。英語にもっと慣れ親しむ学習や、英語を通してコミュニケーションを図ることができたという経験を多く積み、英語に自信をもたせる必要があると考える。

6 指導にあたって

(1) 活用する英語表現に十分に慣れ親しませる（定着させる）活動について

指導に当たっては、「外国の人に日本の遊びを紹介しながら、いっしょに楽しもう」というゴールを掲げ、「外国の人に日本の遊びを分かりやすく伝えていっしょに楽しむ」という明確な相手意識・目的意識をもたせながら、様々な動作や遊びの言い方、遊びに誘う表現について主体的に学習できるようにする。

第1・2時では、「Let's try2」の映像①を視聴させ、身近な遊びについて、日本や世界の子どもたちとの共通点や相違点に気付かせる。また、ゲームや歌を通して、遊びの動作に慣れ親しませる。さらに、児童もALTも共通に知っている遊びを取り上げ、どのように説明をしたらよいか一緒に考えることで、遊び方の説明の仕方を理解させたり、簡単な英語で説明ができることに気付かせたりする。

第3時では、遊びの紹介に必要な言い方に慣れ親しませるために、「オリジナルチャンツ」や「紹介の仕方のモデルを使った練習」を通して、慣れ親しませる。また、ALTの母国の一般的な遊びについての紹介を聞き、分かりやすい紹介の仕方を学んだり、遊びを教えるのに必要な言い方を学習したりして、遊びをしようかいう英語表現に慣れ親しませる。

(2) 児童が「会話を継続させる」ことができるコミュニケーション活動の設定の工夫について

第4時では、第3時とは別のALTと授業を行う。実際にこれまで紹介の仕方を考え、練習をした言い方で日本の遊びの紹介を行い、ALTに遊びを楽しんでもらう活動を行い、ALTからコメントをもらったり、互いのよさを学び合ったりしながら、よりわかりやすい紹介の仕方を考える。その際、英語やジェスチャーを使いながら、遊び方を紹介したり、遊びを楽しんでもらえるようにルールや遊び方を示したりする中で、知っている英単語や身振り手振りを使って、なんとかやりとりを続けようとする姿、会話を継続させようとする姿を引き出していく。

単元全体を通じて、相手の目を見て話したり、ジェスチャーをつけて思いを伝えたりするなど、コミュニケーションとしてふさわしい態度がしっかりと身に付き、コミュニケーションを図る経験が積み重ねられるよう、常に声かけをしたり、教師が率先して意図的に示したりして、児童の意識を高めていく。

7 単元の目標

単元の目標	本校で育成したい 資質・能力との関連
○日本の遊びや遊び方を、相手が楽しむことができるように、わかりやすく紹介しようとする。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】	コミュニケーション能力 チャレンジ精神
○遊びに関する様々な動作や遊びを教える言い方の表現に慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】	
○日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付く。 【言語や文化に関する気付き】	

8 評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
日本の遊びの遊び方を、知っている英語やジェスチャーを用いながら、目線や間、スピードに気を付けて話したり、相手の反応を確かめたりしながら伝えようとしている。	遊びに関する様々な動作や遊びを教える言い方の表現に慣れ親しんでいる。	日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付いている。

9 活動計画 (全4時間 本時 4/4)

時	学習内容 (目標・主な活動・英語表現・英会話リスト)	評価			
		コ	慣	気	評価規準 (評価方法)
課題の設定 (1)					
1	<ul style="list-style-type: none"> ●単元のゴール (来月に来島する留学生へ日本の遊びの紹介ができるようになる) を提示する。 ●身近な遊びについて、日本や世界の子どもたちとの共通点や相違点に気付かせるとともに、ゲームや歌を通して、遊びの動作の言い方に慣れ親しませる。 【Let's Watch and Think1】 【Let's Listen1, 2】		○	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付いている。 ・様々な動作や遊びの言い方に慣れ親しんでいる。 (行動観察) (振り返りシート)
情報の収集 (2)					
2	<ul style="list-style-type: none"> ●「だれもが知っている遊び」を取りあげ、どんな言葉が必要かみんなで考え合うとともに、それを英語でどのように言えばよいかALTに教わりながら理解をする。 【Let's Sing】 【Let's Listen 3】 【Let's Watch and Think2】		○		<ul style="list-style-type: none"> ・遊びに関する様々な動作や遊びを教える言い方の表現に慣れ親しんでいる。 (行動観察) (振り返りシート)
3	<ul style="list-style-type: none"> ●ALTの母国の遊びについて教わり、遊びの説明のしかたや教える言い方を知る。 ●紹介したい日本の遊びを考え、その遊びに必要な動作の英語を確認し、慣れ親しむ。 【Let's Chant : オリジナルチャンツ】 【Activity : 日本の遊びを紹介しよう】		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びに関する様々な動作や遊びを教える言い方の表現に慣れ親しんでいる。 ・日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付いている。 (行動観察) (振り返りシート)
実行・振り返り (1)					
4 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ●これまで習った単語や慣れ親しんだ表現を用いながら、ゲスト (別のALT) に日本の遊びについて紹介し、よりわかりやすい紹介のしかたを考える。 【Let's Chant : オリジナルチャンツ】 【Activity : 日本の遊びを紹介しよう】 【日本の遊び紹介を振り返ろう】	○			<ul style="list-style-type: none"> ・日本の遊びの遊び方を、知っている英語やジェスチャーを用いながら、目線や間、スピードに気を付けて話したり、相手の反応を確かめたりしながら伝えようとしている。 (行動観察) (振り返りシート)

10 本時の展開

(1) 本時の目標

日本の遊びの遊び方を、知っている英語やジェスチャーを用いて相手に分かりやすく伝えようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 評価規準

日本の遊びの遊び方を、知っている英語やジェスチャーを用いながら、目線や間、スピードに気を付けて話したり、相手の反応を確かめたりしながら伝えようとしている。

(3) 準備物

遊び方についての提示物 (写真, フリップ等), 遊び道具 (めんこ・折り紙・ふくわらいセット等)

振り返りシート, タブレット, 大型テレビ, PC

(4) 学習の流れ (4時間目/全4時間)

児童の活動	HRT	ALT	活用する英語表現に慣れ親しませる工夫 会話を継続させる工夫 ●評価規準【観点】 (評価方法)
	活動 (◇)・支援 (※)		
1 Greetings 2 Let's chants <u>ビデオチャンツ</u> *オリジナルチャンツ ①一人で ②ペアで 3 Today's goal	◇児童の調子を確認する。 ※挨拶のしかたに慣れさせる。 ※心と体がほぐれるようテンポよく活動させる。 ※タブレットを用いて、オリジナルチャンツをリズムよく言わせ、慣れ親しませる。	※児童の挨拶の言い方や発音を確かめる。 ◇ジェスチャーを付けながら児童と歌う。 ※児童のよい姿をほめながら、いっしょにチャンツをする。	活用する英語表現に慣れ親しませる工夫 ・オリジナルチャンツで児童に繰り返し必要な表現に慣れ親しませておく。
日本の遊びのしょうかいがより分かりやすくなるようにレベルアップをさせよう。			
4 Let's try(1) <u>日本の遊び紹介練習</u> ①遊びの紹介の言い方のポイントを確認する。 ②遊びの紹介練習① ・既習の「遊びの紹介」の表現に慣れる。 ③遊びの紹介練習② ・個人で自分の紹介する言い方を練習する。 5 Activity ・ALT に遊び方が伝わるよう日本の遊びを紹介する。	◇遊びの紹介の仕方のポイントを押さえるとともに、児童に言い方の練習・確認をさせて、自信をもって紹介ができるようにする。 ※児童の様子を観察し、自信をもって紹介できるようよさを認め、ほめる。また、必要に応じてアドバイスを行う。	◇遊びの紹介の言い方について、モデルを示し、児童に確認をさせる。	活用する英語表現に慣れ親しませる工夫 ・必要な表現に慣れるよう、全体で確認をしたり、個人練習の時間をとったりする。
	◇1人ずつ、ALT に遊びの紹介を行わせる。	◇児童の遊びの紹介を聞き、感想や今後へのアドバイスを伝える。	会話を継続させる工夫 ・ALT に遊び方を紹介したり、実際に遊んだりする活動を設定し、英語でやりとりをする必然のある場をつくる。

<p>①日本の遊びを紹介する ②遊びを楽しんでもらう ③ALTの感想を聞く</p> <p>6 Today's treasure(2) *本時のまとめをする。 (ふりかえりシート)</p> <p>7 Greetings</p>	<p>※めあてを意識し、わかりやすい紹介のしかた(目線、間、話すスピード、相手の反応に合わせた対応等)をしている児童をしっかり評価し、全体へ紹介して全員で共有できるように働きかける。</p> <p>◇本時の活動をふり返らせる。 ※児童のがんばりやできるようになったことを評価して、今後の活動につなげる。</p> <p>◇あいさつをする。</p>	<p>※児童が紹介した遊びについて一緒に遊び、わからないことについて児童に尋ねたり、確認をとったりする。</p> <p>※本時で見つけた児童の姿(発音や声の明瞭さ、望ましい目線や間、話すスピードなど)を評価して児童に伝える。</p> <p>◇本時の活動でよかった点や今後に向けてのアドバイスを児童に伝える。</p> <p>◇あいさつをする。</p>	<p>●日本の遊びの遊び方を、知っている英語やジェスチャーを用いながら、目線や間、スピードに気を付けて話したり、相手の反応を確かめたりしながら伝えようとしている。【コ】 (行動観察)(振り返りシート)</p>
--	--	--	--

(5) 板書計画

<本時の流れ>

1 Greeting

2 Chants

3 Today's Goal

4 Let's try
(しょうかい練習)

5 Activity
(日本の遊びしょうかい)

6 Today's treasure

日本の遊びのしょうかいがより分かりやすくなるようにレベルアップをさせよう。

おり紙の
写真

めんこの
写真

福笑いの
写真

<レベルアップのポイント>

- ・相手の目を見ながら話して
- ・目立たせる動き(指でしめす、よく見せる)
- ・相手の反のうをたしかめながら(かくにん(OK?), くりかえし)
- ・ゆっくり、はっきり
- ・大事なことを強調して

遊び方を教えようー**使える表現**

Follow me! 私のまねして!

Do the same. 同じようにして!

Like this. こんな風に!

Look at this. これをみて!

That's OK. いいですよ!

Good! 上手!

Close! おいしい!

(6) 活動図(児童席配置図)

